

## COM ポート設定手順

小型無線多機能センサ（TSND）を、Bluetooth デバイスとして登録する手順、また、有線（USB）接続する場合に必要な USB シリアルドライバソフトをインストールする手順を説明するものです。

2012年4月

2014年3月

株式会社 ATR-Promotions

## はじめに

小型無線多機能センサ（型番：TSND）は PC と、Bluetooth または USB 接続で通信を行います。

Bluetooth で行う場合、Windows 標準のドライバソフト、東芝や Motorola 等のドライバソフト等をご利用いただけます。

但し、一部の BluetoothUSB アダプタにおいて接続できない現象を確認しております。接続実績のある機器については、弊社ホームページの

QA ページ (<http://www.atr-p.com/support/TSND-QA.html>) にてご確認ください。

本紙では、

- ① Windows7 で Windows 標準のドライバソフトを使用する場合
- ② Windows7 で東芝製のドライバソフトを使用する場合
- ③ Windows8 で標準のドライバソフトを使用する場合
- ④ USB 有線接続で使用する場合

について説明します。

## 1. BluetoothでWindows 標準のドライバソフトを使用する場合 《Windows7 編》

1) タスクバーより Bluetooth アイコンを選択し、デバイスの追加を行います。



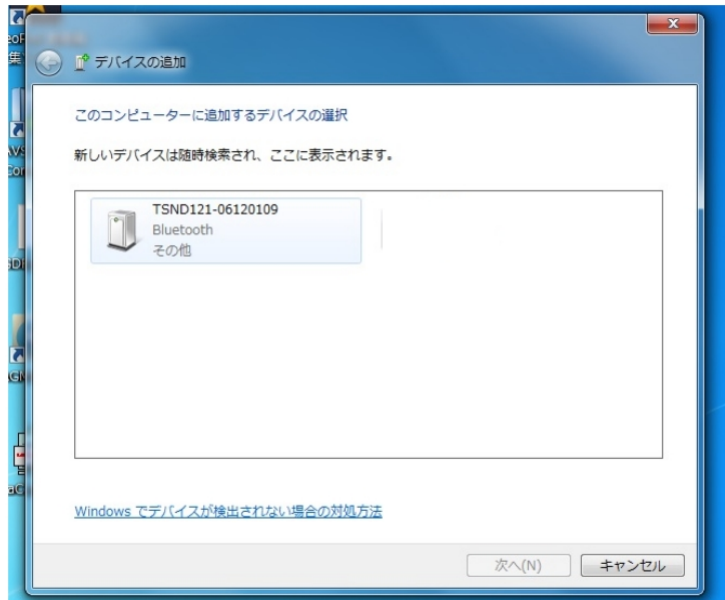
プロパティで Bluetooth 設定を選択します。

2) デバイスの追加を選択



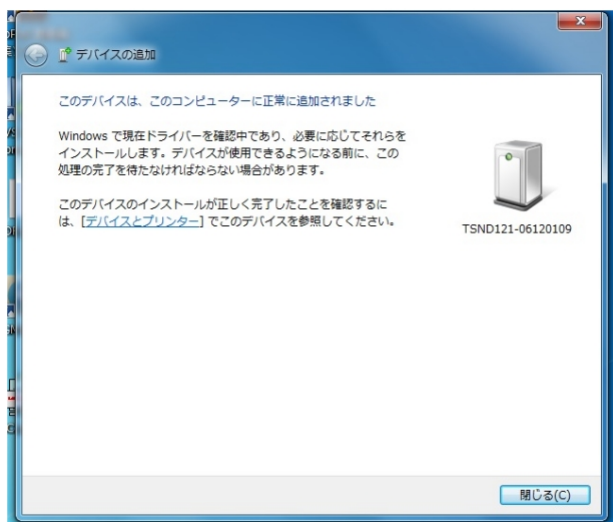
### 3) デバイス選択

センサの電源を入れ、表示されたデバイスを選択して次へを押します。



### 3) 追加確認

正常に追加された場合は下記のような画面が表示されます。

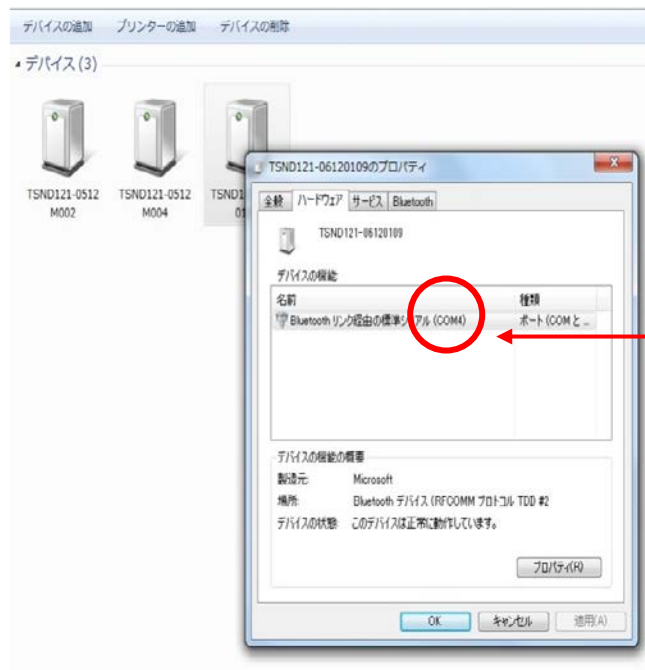


#### 4) ポート番号確認

デバイスとプリンターで、シリアルポートの COM 番号を確認します。



デバイスとプリンターを選択します。



Com ポート番号を確認します。

以上でデバイス登録は完了です。

この com ポート番号に対してシリアル通信を行ってください。

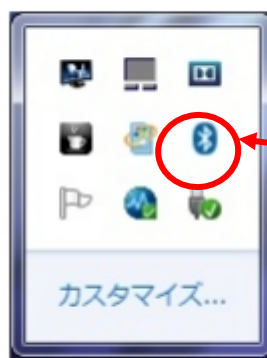
センサ毎に登録してご利用ください。

## 2. Bluetoothで東芝製のドライバソフトを使用する場合 《Windows7 編》

ご使用の Bluetooth USB アダプタのドライバを予めインストールください。

このマニュアルでは東芝製のドライバソフトを使用した場合について説明します。他のドライバソフトの場合は読み替えてデバイス登録を行ってください。

- 1) タスクバーより Bluetooth を選択します



プロパティで Bluetooth 設定を選択します。

- 2) デバイスの追加を選択します。



- 3) Bluetooth 機器の設定を作成します。  
カスタムモードを選択します。



- 4) デバイス選択  
センサの電源が入っていることを確認し、センサデバイスを選択します。



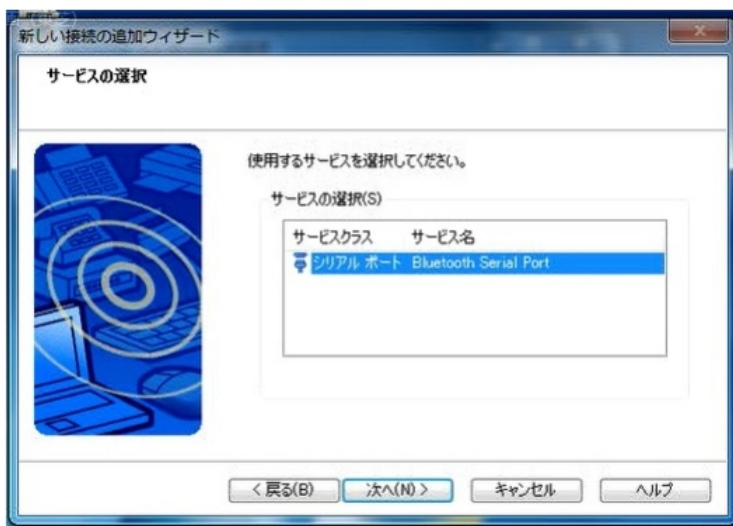
サービス選択

サービスクラスにシリアルポートを選択します。



5) com ポート番号設定

com ポート番号を選択します。(デフォルト選択でも構いません)





## 6) com 登録完了画面

登録された com ポート番号を確認します。

この com ポート番号に対してシリアル通信を行うことになります。



## 7) デバイス名

デバイス名を入力します。



8) デバイス登録完了



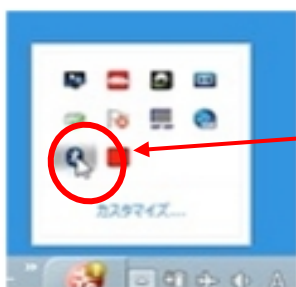
以上でデバイスの登録は完了です。  
センサ毎に登録を行ってください。

### 3. BluetoothでWindows標準のドライバソフトを使用 《Windows8編》

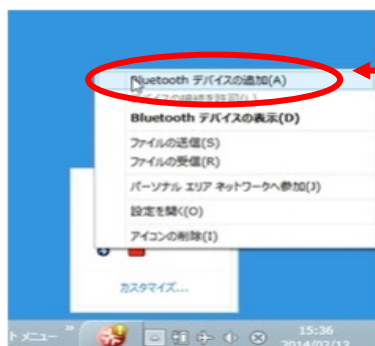
1) デスクトップを選択します



2) タスクバーより Bluetooth を選択します



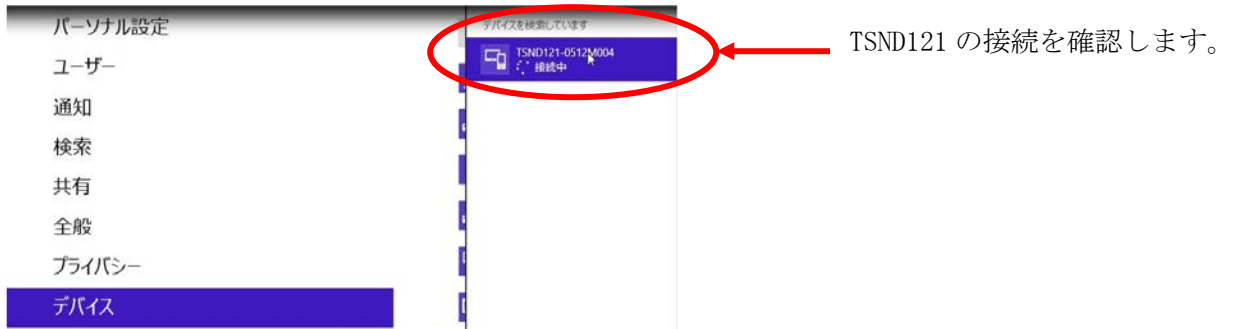
プロパティで Bluetooth 設定を選択します。



Bluetooth デバイスの追加を選択します。

### 3) デバイス選択

センサの電源が入っていることを確認し、センサデバイスを選択します。



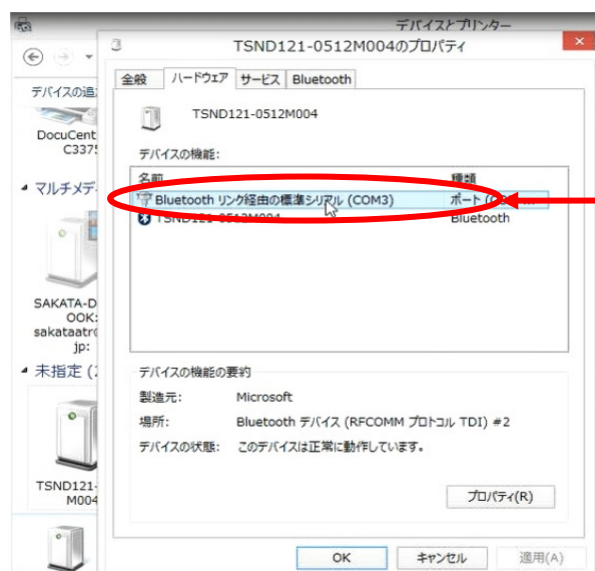
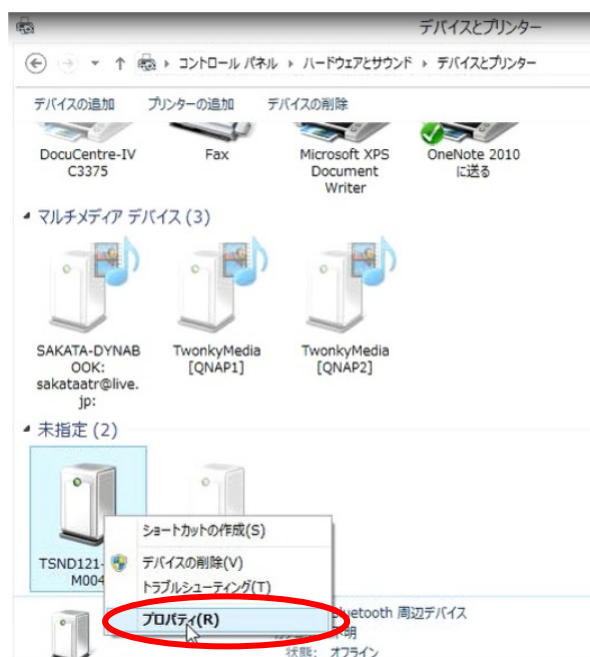
COM 登録完了

### 4) 登録された com ポート番号を確認します。

コントロールパネルからデバイスとプリンターを選択



5) デバイスとプリンターから登録 TSND121 のプロパティを選択



登録された com ポート番号を確認します。

以上でデバイスの登録は完了です。

この com ポート番号に対してシリアル通信して下さい。

センサ毎に登録が必要となります。

## 4. USB 有線接続で使用する場合

センサと PC を有線で接続して通信する場合、USB シリアルドライバソフトをインストールする必要があります。その手順は次のとおりです。

### 1) ドライバソフトのダウンロード

弊社ホームページより、ドライバソフトをダウンロードしてください。

USB シリアルドライバダウンロードサイト

<http://www.atr-p.com/support/TSND-tools.html>

TSND121\_USBdriver.zip をダウンロードし、解凍してください。

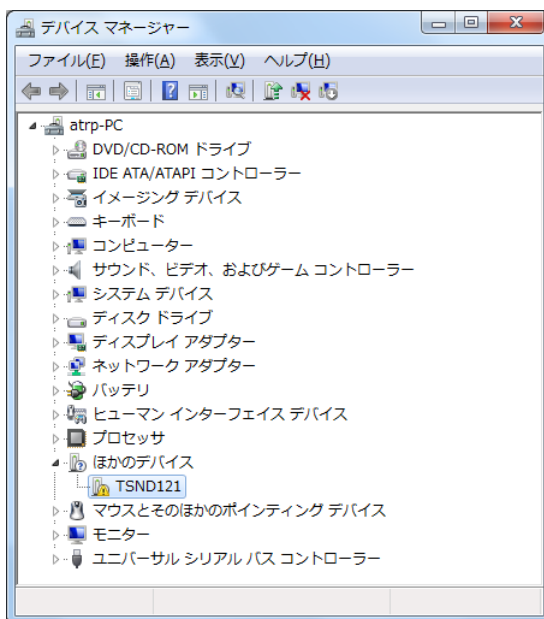
### 2) USB 接続

センサの電源が OFF の状態で PC と USB 接続します。(付属のケーブルをご利用ください。)

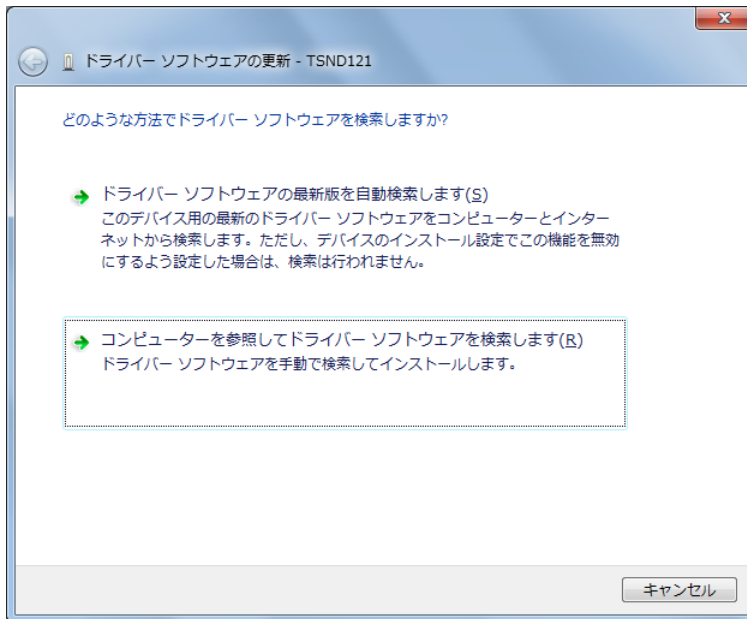
### 3) ドライバソフトウェアの更新

「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示された場合は、ドライバソフトの場所を指定し、画面に従ってインストールします。

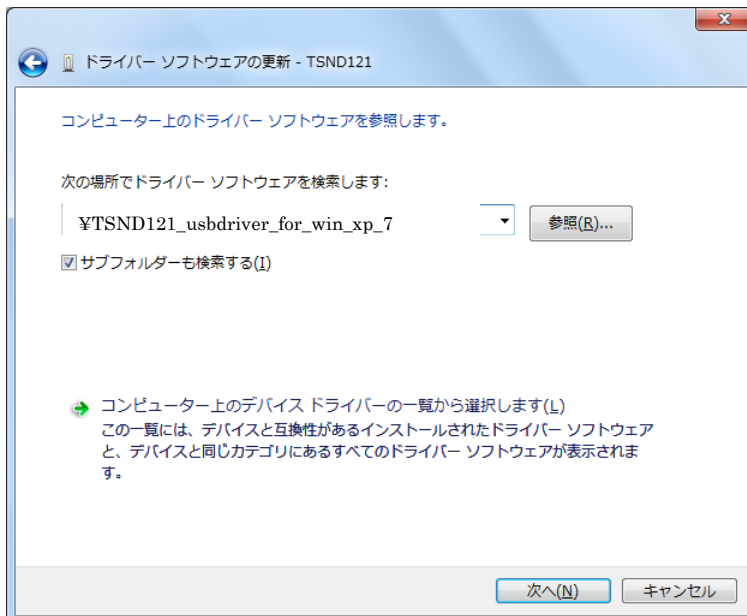
「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されなかった場合は、デバイスマネージャ画面より、ドライバソフトの更新を選択してください。



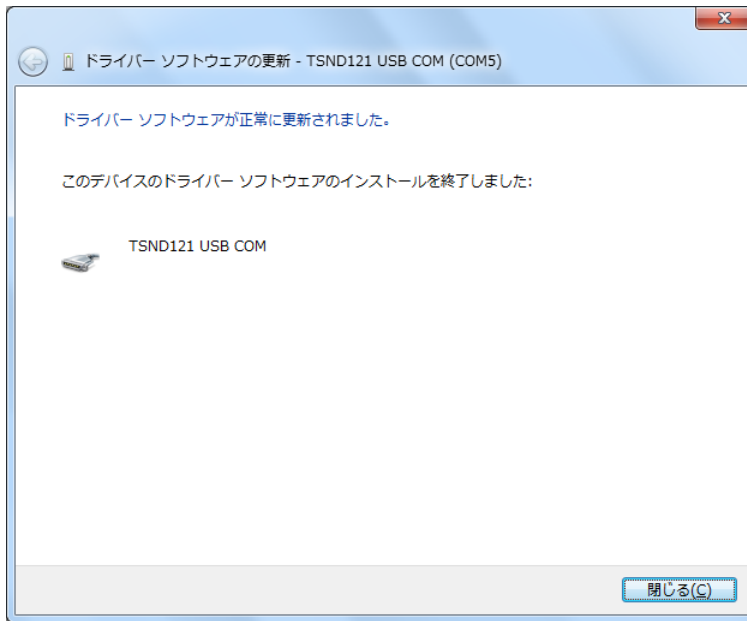
「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R)」を選択します。



ソフトウェアの場所を選択します。(ダウンロードしたファイルを選択)

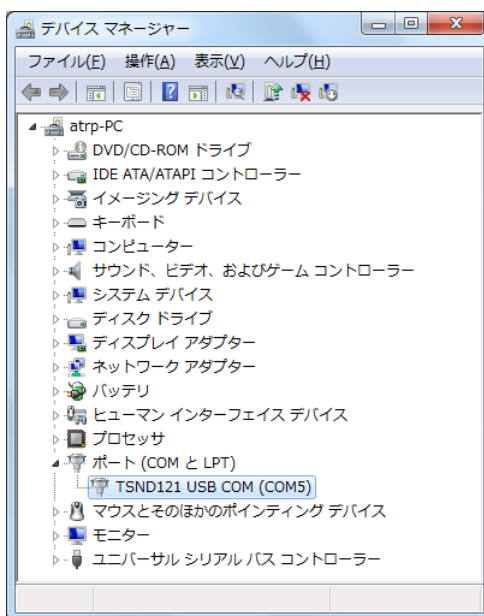


インストールが完了します。



#### 4) COM 番号確認

デバイスマネージャーで登録された COM ポート番号を確認してください。



この COM 番号に対してシリアル通信してください。